

～地域と共に ころ豊かに たくましく～



西紀つこだより

令和2年度 第8号(7月号1) 令和2年 7月3日発行

丹波篠山市立西紀小学校 丹波篠山市乗竹650

TEL 593-0024 FAX 593-0249

ホームページ <http://nishiki-el.sasayama.jp/>



学校再開 1ヵ月をふりかえって

6月1日から再開した学校生活、1ヵ月が過ぎました。

「再開プラン」に基づいたコロナウィルス感染症感染拡大防止に全力を注ぐ毎日から、「Withコロナ」といわれる「新しい生活様式」へと移行しました。



子ども達は、マスクをつけたり外したり、密を避けたりの学校生活に順応してのように見えます。予想していたよりも早く、いつもの学校生活のリズムに戻ることができました。とはいえ育ち盛り、遊びたい盛りの子も達が過ごした「日本中がコロナウィルスを恐れて家だけで暮らす3ヵ月」の影響は、少なくはなかったのではないのでしょうか。

子どもが休校あけに考えた1学期のめあてに「友だちと近づきすぎない」「手をつながないよう気をつける」と書いているのを見ると「かわいそうだな…」と感じることもあります。しかし、「何と前向きに取り組もうとしているのか!」としなやかに生きる子どもの姿に感心しています。それは、自分の生活の中で大きな課題になっているコロナウィルス感染症を防ぐためにどんなことができるか、自分なりに場面を想起し、具体的な行動を考えているからです。

変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちには、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康と体力」の3つの要素から成る「生きる力」を様々な場面で育てなければいけません。

西紀小学校では、「〇〇してはいけません」「〇〇しましょう」よりも、「なぜ・何のために」するのかを考えさせるように心がけています。自分で考え、行動の選択や決定ができる子になってほしいと願っているからです。

各学級の通信で、1学期の個人懇談会のご案内をしております。

例年とは違い、学校での学習や生活の様子を中心にお知らせするのではなく、3ヵ月続いた臨時休校と学校再開からの1ヶ月半をふり返り、ご家庭と学校での子ども達の成長や変化について情報交換し、続く8月7日までの1学期後半や2学期について相談する会にしたいと考えました。そのため1学期末ではなく1学期の半ば過ぎに設定させていただいています。

短時間ではありますが、どうぞよろしく願いいたします。また、時間が足りない場合は、別の日でも、担任以外の者でも、どうぞご相談ください。



～ ノー・ランドセル・デー 始まりました ～

7月2日(木)に、第1回の「ノー・ランドセル・デー」をしてみました。

持ってきたのは、リュックや大きな肩掛けもできる手提げなど、様々…。

手ぶらで帰れたら…と思っていましたが、意外に持ち帰りたい物はたくさんあるようで、リュックや手提げは重たそうになっていました。

とはいえ、ランドセルを置いて帰るのは新鮮だったようで、上機嫌に見受けられました。夏本番、暑い日の役に立つように願っています。



各学年のトピックス

各学年の様子をウォッチしました！

◇ もう予習?! 1年生 ◇

ひらがなの学習は、休校中からこつこつと取り組み、再開後はみんなで学ぶ楽しさを味わっています。その日勉強する文字は、はじめにその文字がつく言葉を考えて、発表しています。

ひらがなの勉強を始めた頃は、あまりたくさん思いつかない様子だったのに、近頃は、黒板一杯に思いついた言葉が並ぶようになりました。

そのヒミツは自発的な「予習」です。お絵かきが並ぶ「自由帳」に、明日勉強するひらがながつく言葉を一杯書いてきています。

明日の勉強が楽しみな1年生は、努力を惜しみません！



◇ かなへび大好き・工作大好き 2年生 ◇

2年生教室には、飼育ケースと段ボールが、たくさん置いてあります。



休み時間、帽子をかぶり飼育ケースを握って出て行く子と、段ボールの周りに集まってあれこれ作り出す子がいます。

西紀小の草むらにはたくさんかなへびがいるようで、高学年もかつてかなへびとりをしていた先輩として低学年に教える姿が見られます。

段ボール工作は、隣の教室の1年生が影響を受けて、同じように作っている姿も見ました。

西紀小のかわいい弟妹であり、1年生にとっては兄姉である2年生です。

◇ 今年も黒豆育てるよ 3年生 ◇

西紀の教育の目玉でもある「ふるさと教育」ですが、今までコロナウィルス感染防止のため延期や中止でした。

そんな中、3年生がトップバッターで「黒豆の師匠」に教わって、黒豆を畑に蒔きました。

ただ豆を埋めるのではなく、ちゃんと向きがあるそうです。向きを変えると芽の出方に差が出るかどうか…?畑の端には、上向き・下向き・横向きの実験コーナーがあります。



教室前のテラスでは山の芋がぐんぐん伸びています！

◇ はじめてのクラブ活動…4年生 ◇

2階の教室になり、早くも高学年らしく落ち着いて学習している4年生です。

楽しみにしていたクラブ活動の第1回をしました。今年のクラブは、スポーツ・科学実験・日本文化・家庭科の4つです。例年は、ボランティア講師の方に指導していただく会もあったのですが今年度は全て西紀小の教職員が指導します。

下は人数が一番少ない家庭科クラブです。5人で和気あいあいと「くるみボタン」のヘアゴムを作りました。



今年度のクラブ活動は、あと3回ですが、子ども達が協力し合い、自らの力で楽しむようサポートします

◇ レッツゴー林業体験 5年生 ◇

例年、3学期に行うことの多かった5年生の林業体験ですが、のびのびマスクを外して活動できると考え、時期は違いましたがバイオマス篠山の皆様にお引き受けいただきました。

教室で「伐採」について学び、里山へ。今年も現場で伐採体験をさせていただきました。

自然と共に生きていくことは、身近にありながら忘れがちなことでもあります。毎年、5年生にこの様な体験をさせていただける事、体験ができたことに感謝です。



◇ 困ったときは集まって…6年生 ◇

算数で分数のわり算を考えている6年生です。

なぜ、割られる数の分母分子に割る数をかけるの?…分数の計算の最難関です。



6年生は、家では予習に取り組み、学校では写真のように3人寄れば文殊の知恵…それでも難しければみんなで集まって、教えあったり、考えを比べ合ったりしています。積極的に話し合う姿は、とても頼もしいです。

中学校に向けて、学習動画も利用しながら予習をがんばる6年生です。